

—コロナ禍において“とりあえずできることから始めてみよう”学習会—

地域で暮らしたい・・・でも自治会役員が担えない問題が・・・ ～ 大阪市平野区の事例から考える ～

令和2年7月、大阪市の市営住宅で知的障がいの男性が自治会の班長を引き受けられないことを伝えたところ、「しょうがいがあります」「おかねのけいさんはできません」など、障がいの内容を書かされ、翌日自殺するという痛ましい事件が起きました。

今回の学習会は、長野市を中心に権利擁護の学習活動をしている“アドボネットながの”と共同で開催し、アドボネットながのの会員でもある弁護士の方から「権利能力なき社団」である自治会についての基礎知識を学び、自治会役員が担えなくても地域から排除されることがない「地域共生社会」の実現に向けて社会福祉士として何が求められるのかを確認し合う内容となっています。

コロナ感染症拡大の影響もまだまだありますが、社会福祉士だからできること、大切にしなければいけないことは何かを、大阪社会福祉士会の田村社会福祉士をゲストにコメントをいただきながら学習会を進めます。皆さん周りで起きていることも共有をしましょう。

記

- 日時 令和2年10月15日（木） 19時00分～20時30分
（18時30分～ ZOOMの使い方ミニ講座を開催します）
- 内容 ◆まず知ろう！
「そもそも自治会ってどんな組織～『権利能力なき社団』を学ぶ」
講師：岡室恭輔弁護士（アドボネットながのの会員）
◆学び合おう！
「ソーシャルワーク機能を持つ社会福祉士として考える」
ゲスト：田村満子氏（田村ソーシャルネット代表・大阪社会福祉士会会員）
- 研修方法 集合研修 or 各自の場所から ZOOM により参加する方法から選択
①集合研修・・・長野ブロック：長野市ふれあい福祉センター4階和室
・・・北信ブロック： 中野市内の会場を調整中
②ZOOM・・・申込後、ZOOMのID・パスワードを送信します。各自、ZOOMを起動させて、入室してください。
- 申込方法 ①お名前 ②電話番号（アクセス障害時等連絡用）を書いて10月8日（木）までに下記北信ブロック金井宛にメールを送信ください。当日のZOOMミーティングの招待メールを送信します。なお、デモテストの招待メールも随時送信します。
送信先：北信ブロック 金井佑樹（h.m-shajinet@nagano-shajikyo.or.jp）
- その他 ・ZOOMの接続料は個人負担となります。心配な方は、集合研修会場で参加ください。また、ZOOMの使い方ミニ講座に参加希望の方はその旨を申込時にお伝えください。

マスク着用
に協力を！